

技術分野の学習過程のイメージ（目指す資質・能力と学習評価場面の例）

既存の技術の理解	課題の設定	→ 過程の 評価と 修正 ←	技術に関する科学的な理解に基づいた設計・計画	→ 過程の 評価と 修正 ←	課題解決に向けた製作・制作・育成	→ 過程の 評価と 修正 ←	成果の評価	次の問題の解決の視点
・技術に関する原理や法則、基礎的な技術の仕組みを理解するとともに、技術の見方・考え方に気付く。	・生活や社会の中から技術に関わる問題を見だし、それに関する調査等に基づき、現状をさらに良くしたり、新しいものを生み出したりするために解決すべき課題を設定する。		・課題の解決策を条件を踏まえて構想（設計・計画）し、試行・試作等を通じて解決策を具体化する。		・解決活動（製作・制作・育成）を行う。		・解決結果及び解決過程を評価し、改善・修正する。	・技術についての概念の理解を深め、よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、技術を評価し、選択、管理・運用、改良、応用について考える。

技術に用いられている科学的な原理・法則の理解	技術の概念の理解 ○技術の役割と、生活や社会、環境に与える影響についての理解	○技術を安全・適切に管理・運用できる技能
○生活や社会の中から技術に関わる問題を見だし、解決すべき課題を設定する力	○課題の解決策を条件を踏まえて構想（設計・計画）する力○試行・試作等を通じて解決策を具体化する力	
○課題の解決結果及び解決過程を評価し、改善・修正する力	○課題の解決策を製作図、流れ図、作業計画表等に表す力	
技術に用いられている科学的な原理・法則の理解	○自分なりの新しい考え方やとらえ方によって、解決策を構想しようとする態度	
○自らの問題解決及びその過程をふり返り改善・修正しようとする態度		
○知的財産を創造・保護・活用しようとする態度	・技術に関わる倫理観	・他者と協働して粘り強く物事を前に進める態度

問題発見・解決の過程それぞれの場面でクラウドを活用するポイント



